

議会報告会での意見・要望等
(分類3であり、類似のものは集約)

○議会報告会に関すること

- ・地域の課題や実情を把握するために全校区で議会報告会を実施するなど、開催会場をふやして参加者がふえるようにしてほしい。【勝立、三池】
- ・議会報告会は報告主体ではなく、もっと市民の意見を聞く時間を取り、語り合う時間をつくってほしい。【手鎌、三川】
- ・前年度に出された市民意見の対応については、口頭での説明だけではなく、資料も配布してほしい。【手鎌】
- ・議会報告会では、市民が討議を要望する議題を選択してもらいたい。【総福】
- ・若年層への議会報告会の周知については、Facebook などを検討してはどうか。【駿馬】
- ・各会場の内容もインターネットで見たいので、YouTube や Ustream などインターネットの動画配信を活用してほしい。【三川】
- ・議会報告会で発言をする人には、名前を名乗ってもらうようにしてほしい。【吉野】
- ・議会報告会での説明は、要点を絞りわかりやすくしてほしい。【吉野】
- ・報告内容については、行政が取り組んだ事業等で完了した事業等の報告もしてほしい。【吉野】

議会報告会自体に対して、上記のとおり、様々な意見・要望をいただきました。

これらの意見・要望を踏まえながら、平成 27 年度の議会報告会を実施いたしました。今年度の開催にあたっては、報告の前に前年度出された意見・要望についての回答をプロジェクターに映し出したり、報告内容についても空き地・空き家に関する報告を中心に絞り込んだりするなどの改善を図りました。

また、周知方法についても、小中学校の児童生徒を通じ、案内チラシの配布を新たに行いました。

報告会の運営についても、参加する人の視点にたって、全会場での手話通訳及び7会場での要約筆記の配置を行いました。

議会報告会の開催回数や周知に関する要望及び会場の動画配信についての要望に関しては、開催の時期や体制、更には予算を見直す必要があることから、今後の課題とさせていただきます。